|  |  |
| --- | --- |
| 検討の観点 | 内容の特色 |
| 1. 内容 | |  | | --- | | **授業の流れに沿った、読解教材中心の単元構成である。**  「話す・聞く」「書く」「読む」各領域別、読解教材を中心とした単元構成である。  年間カリキュラム、および各時間の授業を組み立てやすい教科書構成である。  **生徒の主体性と思考を引き出す、現代的かつ多様な教材である。**  情報社会やグローバリゼーション、科学技術など、現代的なテーマを網羅している。  評論だけでなく、新聞記事や対談、実用的な文章など、多様な文種を取り上げています。  **効果的な資料や図版、学びを広げる充実した言語活動である。**  グラフ資料や図版・写真を効果的に配置し、スムーズな読解をサポートしています。  「学びを広げる」では、各単元のテーマに関連した言語活動をしっかり行えます。 |   ～教材選定と内容について～  ❶**実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、日常生活における言語活動の活発化をはかり、基礎、基本の充実を目指した教材である。**  教材の選定、教材化にあたっては、中学校国語科における学習の成果をふまえて、高校生として望ましい国語の力を身につけ、日常生活における言語活動を活発化できるように、発達段階にふさわしい基本的なものが選ばれている。特に冒頭の単元に関しては、入門期であることをふまえ、興味をもって学習し一層の発展が期待できるように工夫されている。  ❷**生徒の思考力や論理性の育成に寄与し、現代社会の問題を主体的に考えることができる、客観的価値の高い教材である。**  現代に生きる人間として、生徒たちが自らの思考力、判断力、表現力を高め、さまざまな角度から問題を取り上げ、ことがらを論理的に把握し、人生、社会、言語について思いを深めることができる教材が精選されている。  ❸**深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、共感をもって言語活動にとりくむことのできる教材である。**  人間の普遍的な姿や、思考・思想を表現した作品の教材化により、生徒の思考力と想像力を刺激し、共感をもって言語活動にとりくむことのできる作品が選ばれている。  ❹**読書に親しみ、知識と教養を広げることのできる教材である。**  幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養うため、実社会との関わりの中で読書に親しみ、読書の意義と効用について理解を深めることができる作品が選ばれている。  ❺**バランスよく配置された、定評ある教材と清新な現代的話題の教材である。**  従来から教材化されて定評のある作品を機軸としながら、現代的話題に満ちた清新な作品を教材化し、生徒の興味を喚起できるように配置されている。  ➏**多様な言語活動に即した、具体的、実践的な教材である。**  日常生活において、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高め、必要な言語能力を確実に身につけられる教材が精選されている。スピーチや討論、調査や報告、小論文など、多様な表現活動の場に即した、社会生活につながる実用性に富んだ言語活動を、体系的に段階を追って配置されている。そうした活動を支えるための、情報収集、コンピュータや情報通信ネットワークの活用にも配慮され、総合的な学習ができるように工夫されている。単に文例や模範文を示すのではなく、言語活動の具体的な展開を教室での実践に即した形で提示することによって、生徒が主体的に言語学習に取り組めるようになっている。 |
| 2. 構成・分量 | ●計10単元で、「現代の国語」として求められる「話す・聞く」「書く」「読む」各領域の学習内容を網羅している。（話す・聞く 3単元／書く 4単元／読む 3単元）  ●それぞれの単元に、中心となる読解教材を複数配置している。現代的かつ多様な教材の読解をベースとして、「主体的・対話的で深い学び」につながる言語活動を行える。  ●評論だけでなく、新聞記事や実用的な文章、対談など、多様な文種を教材として取り上げている。  ●各題材に関連したコラム・読書案内で、さらなる主体的な学び、および自学自習へとつながっている。  ●比較文化、情報社会、グローバリゼーションと対話、科学技術と人間、環境・自然との共生など、高校1年生で学んでおきたいテーマが網羅されている。  ●実績と蓄積のある教材から、新しい題材まで、幅広い文章・活動を採録している。 |
| 3. 表記・表現、及び指導上の工夫 | ●挿絵や図版を適所に配置することで、生徒の学習意欲を喚起し、内容の理解を支えている。  ●用語・記号は統一ており、生徒が理解しやすい記述になっている。  ●脚注は分量・内容とも適切である。また、平易な表現で記述されており、生徒の理解を助けるものとなっている。  ●授業を支援する教師用指導書や教材、ICTツールなどが充実している。教科書には学習をサポートする二次元コードがある。指導しやすく学習しやすい教科書である。 |
| 4. ユニバーサルデザイン | ●特別支援教育ならびにカラーユニバーサルデザイン（CUD）の専門家の知見を参考に、ユニバーサルデザイン（UD）に配慮し、誰もが使いやすい教科書となるよう工夫している。  ●CUDへの対応は、色覚の特性を考慮し、誰にでも見やすく、学びやすい配色にしている。識別しにくい配色は避け、色だけの違いに頼らず、形の違いや、記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設け、色の濃淡や罫線の使い分けなどで違いが明確になるように配慮している。  ●教材で使用している文字にUDフォントを使用し、読み誤りなどが生じにくいように配慮している。 |
| 5. 印刷・造本などの配慮 | ●活字・写真・挿絵は鮮明で、かつレイアウトも工夫されており、学習に取り組みやすい教科書となっている。  ●教科書用紙は、環境の保護や資源の節約のため、原料や製法に配慮した環境にやさしい紙を使用している。  ●印刷に使用しているインキは、植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油のものを使用している。  ●製本は堅牢で、十分な耐久性を備えている。また、ページの開きがよく、読みやすい製本方式を用いている。 |
| 【総合所見】  生徒の学びに向かう力を引き出す明解かつ多様な教材が採録されており、学習過程や学習内容が明確で、言語活動の充実などが図られ、質的ならびに分量も適切である。実社会に必要な国語の知識や技能の習得と、それらを活用して、思考力・判断力・表現力等の育成に資する工夫を随所に施され、主体的・対話的で深い学びができる。この教科書は、科目『現代の国語』の目標である、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成すること（実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成すること）に適した教科書である。 | |